

平成 30 年 6 月 5 日現在

機関番号：64401

研究種目：若手研究(B)

研究期間：2014～2017

課題番号：26770125

研究課題名(和文)『千一夜物語』仏語訳者マルドリユス再考 - <遺贈コレクション>の分析を中心に

研究課題名(英文) Reconsidering J.-C.Mardrus, Translator of the French Version of "One Thousand and One Nights": An Analysis of Literature in the "Mardrus Collection Bequest"

研究代表者

岡本 尚子 (Okamoto, Naoko)

国立民族学博物館・グローバル現象研究部・外来研究員

研究者番号：90600817

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 2,900,000円

研究成果の概要(和文)：J.-C.マルドリユスの『千一夜物語』仏語訳は、ベルエポック期のフランスの知的エリートたちの間で大流行したものの、その翻訳元が不明なことから評価が低く、マルドリユスに関する研究はほとんど行われていなかったが、未発表作品や個人資料を含む<マルドリユス遺贈コレクション>を利用した本研究課題により、これまで明らかになっていなかった彼の活動の全体像と、彼が当時のフランスの芸術文化全般において果たした重要な役割が明らかになった。この成果をまとめたカタログを、2018年度中にフランスの出版社より出版予定である。

研究成果の概要(英文)：The French translation of "One Thousand and One Nights" by J.-C.Mardrus was an event among French intellectual elites at the Belle-Epoque. But the original text of his translation is not recognized, so his translation was not well received, and his work has been academically neglected until today. This research project, studying documents of "Mardrus collection Bequest" including unreleased works and personal records, allowed us to learn much about Mardrus' life, works, and an influential role in the artistic world of this time. A catalog of this collection with the results of this research project (in French) will be published in 2018.

研究分野：仏語・仏語圏文学

キーワード：J.-C.マルドリユス 千一夜物語 仏語・仏語圏文学 オリエンタリズム 仏語圏地域文化研究

1. 研究開始当初の背景

ヨーロッパではじめて『千一夜物語』が紹介されたのは、18世紀初めのA.ガランの仏語訳に由来してであった。これは大反響を呼び、フランスにおける東洋文化の紹介に一役買った。その結果『千一夜物語』は、現在もフランスにおいて広く親しまれている物語集となっている。

19世紀末になって、J.-C.マルドリユス(Joseph-Charles Victor Mardrus, 1868-1949)が新たな『千一夜物語』仏語訳を出版した。「ガラン版は子供部屋に」と言われるのに対して、マルドリユス版は官能的な描写が多く、この時代の風潮と相俟って大評判となる。マルドリユスはエジプト出身の作家・医師で、当時の多くの著名な作家や芸術家・文化人達と交流があり、彼の作品及び活動は当時の芸術文化全般に大きな影響を及ぼした。特に『千一夜物語』については、マラルメ、ジッドといった重要な作家たちが成立に関わっていたり、その影響を受けたことが明らかになっており、「オリエンタリズム」の流行の一翼を担っていたことなど、多くの文学的・文化的重要な事項を含んでいる。

しかし、マルドリユス版『千一夜物語』は、翻訳元が不明なものが多いことなどから、ガラン版に比していかがわしいものとされてきた。そのため、マルドリユスについての研究は全世界でも(Aboul-Hussein 1970)他わずかしがなく、『千一夜物語』以外のマルドリユスの作品と活動全般、及び周辺についての研究は、ほとんど行われていない。

こうした中、国立民族学博物館の研究チームによって、マルドリユスの遺族が所有する旧マルドリユス邸(フランス・パリ)に残されている膨大な量の遺品のデジタル化作業と調査が独占的契約を得て開始され、新たな資料が数多く発見された。これらの資料の中には、マルドリユス版『千一夜物語』成立の過程に関する新たな資料も数多く含まれる他、『千一夜物語』以外の作品や、彼の様々な活動についての資料も多く存在する。これらの資料を中心に研究を進めることで、これまでほとんど注目されてこなかったマルドリユス及び彼の活動について、新たな情報を得ることができ、『千一夜物語』研究のみならず、近代フランス文学・文化に新たな情報を加えることが出来ると予想された。また、これらの資料を利用することが出来るのは研究代表者他数名の研究者のみであることから、近代仏文学・仏文化に関して、他の研究者には不可能な独創的な情報を加えることが出来ると予想された。

2. 研究の目的

国立民族学博物館が独占的契約を得て所有している<マルドリユス遺贈コレクション>の使用を中心にして、大きく三つの目的を設定した。

(1)マルドリユスの作品及び彼の活動につい

ての新たな情報を含む総合データの構築

マルドリユスの作品と活動の詳細については、これまであまり研究されてこなかったことから不明な点が多くあり、近代仏文学・仏文化におけるマルドリユス像は不明瞭なままである。マルドリユスの作品と活動に関する総合データを構築して彼の活動の全容を明らかにし、『千一夜物語』のみならず、近代フランス芸術文化全般においてマルドリユスが果たした役割を解明する資料とする。

(2)マルドリユスが近代仏文学・仏文化に対して及ぼした影響の解明

<マルドリユス遺贈コレクション>には、マルドリユスの活動や『千一夜物語』に関する資料以外にも、当時の重要人物(文人・芸術家)や、その周辺に関する貴重な資料も豊富に含まれている。コレクションの資料を中心に、マルドリユスと関わりが深かったそれらの人物や作品の調査を行い、マルドリユスが当時のフランス文化全般に対して及ぼした影響を明らかにする。

(3)マルドリユスの再評価

これまで評価が低かったマルドリユスだが、当時のフランスの芸術文化に与えた影響が多岐にわたることは、マラルメ、ジッドなどの証言、或いは本研究の開始前の調査の結果からも明らかである。(1)(2)を通じて得た情報により、マルドリユスが『千一夜物語』のみならず、近代仏文学・仏文化の分野で果たした役割を明らかにすることで、マルドリユスを再評価する。

3. 研究の方法

主にフランスにおける資料・情報の収集と分析を行いながら、以下の作業を行った。

(1)マルドリユスの全作品の概要調査

<マルドリユス遺贈コレクション>中の未発表作品を含むマルドリユスの全作品データを構築するため、コレクションの詳細な調査、及びフランス国立図書館などで資料を参照し、マルドリユスの全作品及びその概要をまとめた。

(2)マルドリユスの活動の全体像に関する調査

<マルドリユス遺贈コレクション>、マルドリユスの最初の妻で作家のLucie Delarue-Mardrusの著書等の参考文献の調査、マルドリユスの姪であるMarion Chesnais氏に対するインタビュー、更に、マルドリユスの二番目の妻Gabrielle及び彼女の妹Madelaineのインタビューを行った経験を持つMargaret Sironval博士からの資料提供により、マルドリユスの生涯及び活動に関する情報を収集し分析した。

(3)多分野に及ぶマルドリユスの活動に関する調査

マルドリユスの周辺の作家・芸術家達との交流(挿絵=François-Louis Schmied他、オペラ=Henri Rabaud他、映画=Lotte Reiniger他)、及びマルドリユスが関与した彼らの作

品の調査・分析、関与した作品の概要を調査し、さまざまな分野においてマルドリユスが果たした役割を考察した。

4. 研究成果

(1) <マルドリユス遺贈コレクション>のデータ整理

以下のように資料を7つのカテゴリーに分類した。

手稿・タイプ打ち原稿

未発表原稿を含む作品やスピーチの原稿、聖書やコーランに関するメモ類など。

手帳

アラビア語の単語帳を含む4冊のノート

詞華集

詩を中心に気に入った文学作品を書き写したものの。計4冊

写真

中東を旅行した際の写真、マルドリユス及び家族・友人との写真など。

個人資料

身分証明書、医師免許、学位記など。

契約書等出版関係の書類

出版社とのやり取りを含む書類。

その他

挿絵の原画、マルドリユスの肖像画、新聞記事など。

分類した資料の一覧表を作成の上、デジタル化した画像の情報を付記し、今後の発展的研究の際に活用できるようにデータの整理を行った。

(2) <マルドリユス遺贈コレクション>及び、フランス国立図書館における調査をもとに、これまで不明な点が多かった「マルドリユスの生涯」及び「マルドリユスの全作品とその活動の概要」を明らかにした。ここでは、これまで明らかになっていなかった未発表作品や、S. マラルメ、P. ヴァレリー、A. ジッドといった当時のフランス文学界における重要人物との書簡、マルドリユスの詩をもとにした歌曲など芸術家との共同作品の存在を確認した。

(3) (1)と(2)の結果をまとめた論文の掲載が予定されているカタログの編集作業を行った。このカタログは、フランスの出版社(La Librairie Abencerage: Paris) よりマルドリユスの生誕 150 年にあたる 2018 年度中に出版予定である。

(4) 『千一夜物語』関連の研究として、『千一日物語』の著者 Pétis de La Croix について、現存する最古の日付が記載された『シンドバード航海記』手稿の研究、並びに De La Croix と彼の著作目録に関する調査を行い、成果を発表した。

(5) マルドリユスと同世代のフランス文化についての研究の一環として、特に文学作品と関係が深いフランス音楽を取り上げた演奏会において、監修・解説を行い、主に文学との関わりから考察を加えて詳細なプログラムノートを執筆した。

<引用文献>

Hiam Aboul-Hussein, Le Docteur Mardrus, Traducteur des Mille et une Nuits, Thèse principale pour le doctorat d'Etat, Sorbonne, 1970.

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計2件)

Tetsuo NISHIO, Naoko OKAMOTO, Un document inédit a propos des ouvrages de François Pétis de La Croix (1653-1713), 国立民族学博物館研究報告第42巻4号、査読有、2018年(印刷中)

Naoko OAKMOTO, The Arabian Nights and Urban Middle-class Cultures in the Arab World: Revisiting the Formation of the So-called Egyptian Recension: 3. Digitization and catalog publication of the "Mardrus Collection Bequest", MINPAKU Anthropology Newsletter, Number44, 査読無、2017年、8-9

〔学会発表〕(計1件)

Tetsuo NISHIO, Naoko OKAMOTO, L' Histoire de Sindbad le Marin est-elle de la littérature populaire? -Une nouvelle démarche entre tradition littéraire et culture populaire au Moyen Orient, Colloque La Culture Populaire au Moyen-Orient - Approches Franco-Japonais croisées, 2017年.

〔図書〕(計5件)

岡本尚子, sonorium 共催シリーズ2017『映像と音楽』No.2 コンサート企画 音楽の旅 Vol.4 ショパンとドビュッシー・所縁の地を巡って プログラムノート、Les étoiles、2017年、25

岡本尚子, コンサート企画 音楽の旅 Vol.3 ピアノの詩人・ショパン プログラムノート、Les étoiles、2016、29

岡本尚子, コンサート企画 音楽の旅 Vol.2 フランスの音楽シーンにおける外国人作曲家たち プログラムノート、Les étoiles、2015、24

岡本尚子, コンサート企画 音楽の旅 フランス音楽の世界 プログラムノート、Les étoiles、2015、28

岡本尚子, コンサート企画 フランスの風 Vol.4 詩人 ポール・ヴェルレーヌ プログ

〔産業財産権〕

出願状況（計 件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

取得状況（計 件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕

ホームページ等

6. 研究組織

(1) 研究代表者

岡本 尚子 (OKAMOTO, Naoko)

国立民族学博物館・グローバル現象研究部・
外来研究員

研究者番号：90600817

(2) 研究分担者

()

研究者番号：

(3) 連携研究者

()

研究者番号：

(4) 研究協力者

()